



南紀はまゆうの風

マンスリータイム

No.4

令和6年7月

キンボールアクティビティを学ぶ(中学部 部門 A)

6月から中学部(部門 A)はキンボールアクティビティに挑戦しはじめ、キンボールの重さや感触を体感し、人と協力するというルール学びながら、持つ、打つ、キャッチするという3つの動きを活用した取り組みをしてきました。そして、7月1日(月)和歌山キンボールスポーツ連盟の方、2名が講師として本校に来ていただきました。みんなは、活動の説明やルールを真剣に聞き、活動の場面では、高く上げられたボールをチームで協力



しながらキャッチし、床に落とさないように懸命に取り組んでいました。最後のチーム対抗ゲームでは、立てたコーンめがけてセットされたボールを生徒一人一人が両手で打ちました。当たりそうで、当たらない難しさの中で、当たるとチームメイトは大喜びしていました。講師の先生たちとキンボールアクティビティの活動を通して楽しい時間を過ごすことができました。

心肺蘇生法講習会

6月21日(金)、全教職員を対象に研修を行いました。上富田町消防署の方々に来ていただき、「心肺蘇生法について」の講習を受けた後、8つのグループに分かれて、実技を行いました。消防署の方々から丁寧にご指導いただき、AEDの使い方や心臓マッサージの技能(姿勢、マッサージの深さ、速さ)について、いざというときに備えて、体験を通して、熱心に知識と技術の習得に努めていました。



職業ガイダンス(高等部2年生)

7月9日(火)にハローワーク田辺より高等部1・2年生の保護者を対象に進路ガイダンスが行われました。内容は、西牟婁圏域における障がい者の雇用状況についての説明。また、全国的な障がい者を取り巻く雇用施策の現状の説明がありました。午後からは高等部2年生を対象に



「働くとは」をテーマに講話をいただきました。両ガイダンスとも共通して「職業準備性」の大切さを伝えていただく内容となりました。



わかやま環境賞特別賞受賞

6月5日(水)、環境の日に、和歌山県庁で、環境保全の活動で成果を上げた個人や団体に贈られる「わかやま環境賞」の表彰式が行われ、本校の高等部の活動に対して、わかやま環



境賞特別賞をいただき、賞状と記念品(盾)を贈呈されました。

高等部は、昨年度の3年生が、総合的な探求の時間に、「SDGsの中から自分たちができる活動は何か」を考え、観光地である白良浜の清掃活動に取り組みました。これまでも、食品ロスの問題では、給食の残飯ゼロ活動を校内で行ったり、学校周辺地域のゴミ拾いやゴミの分別をしたり様々な取組を行ってきました。これからも、環境保全の意識をもって、生活をしてほしいと思います。

